

総長選考会議（令和3年度第1回）議事要録

- 1 日 時 令和3年7月19日（月）14：00～15：00
- 2 場 所 Web 会議
- 3 出席者
（学外委員）
小野寺議長、海輪委員、榊委員、遠山委員、原山委員、東委員
（学内委員）
富永委員、成瀬委員、八重樫委員、長坂委員、今村委員、寺田委員
（事務局）
伊豆事務機構長、谷口総務企画部長、祖父江総務課長 外

- 議事要録の確認について
令和3年3月23日（月）開催の総長選考会議議事要録（案）を承認した。

4 議 事

（1）総長の業務執行状況の確認について

事務局から「総長の業務執行状況の確認」について、令和3年度に実施予定の中間評価に向け、総長の業務執行状況の確認に関する基準の改正案、総長へのヒアリングの実施案及び中間評価のスケジュール案について説明があった後、協議し以下の事項を決定した。

- ・ 現行の総長の業務執行状況の確認に関する基準第3条の「経営協議会や教育研究評議会及び監事へ意見を求めたうえで、業務執行状況の確認結果を公表する」という点について、「意見を求め」の取扱いを明確にしたうえで、総長の業務執行状況の確認に関する基準の改正案の修正及び中間評価のスケジュール案の修正を行うこと
- ・ 総長へのヒアリングの実施案におけるヒアリング時間について、ヒアリングの観点「これまでを振り返って」「これからについて」区切りを無くし合計120分とすること
- ・ 中間評価のスケジュール案について、令和3年中に中間評価を完了すること
- ・ 上記3点を踏まえ修正した内容を書面審議により総長選考会議へ諮ること

（2）学内関係者との意見交換の結果報告について

原山委員から、意見交換の目的、各回のテーマや質問事項、意見交換で得られた知見について報告があり、また、今後、学生と意見交換を行う予定であると報告があった。各委員からは、総長候補者の選考にあたり学内の状況を理解できる有意義な企画であり、東北大学の課題がわかると同時に企業側の課題も把握できたと意見があった。

(3) その他

① 国立大学法人法改正の状況について

事務局から、5月21日に公布された国立大学法人法の一部を改正する法律及び関係法令等について説明があり、総長選考会議で今後、具体的な対応を検討することを確認した。

② 最近の他大学学長選考会議の動向について

事務局から、他大学の学長選考会議の関係動向について報告があり、総長選考会議の参考とした。

以 上